

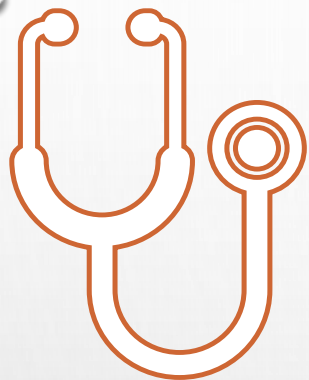
# 学部生・院生インタビュー

東北大学医学部保健学科検査技術科学専攻に  
在籍する学部生また院生に行ったインタビューを  
まとめました！



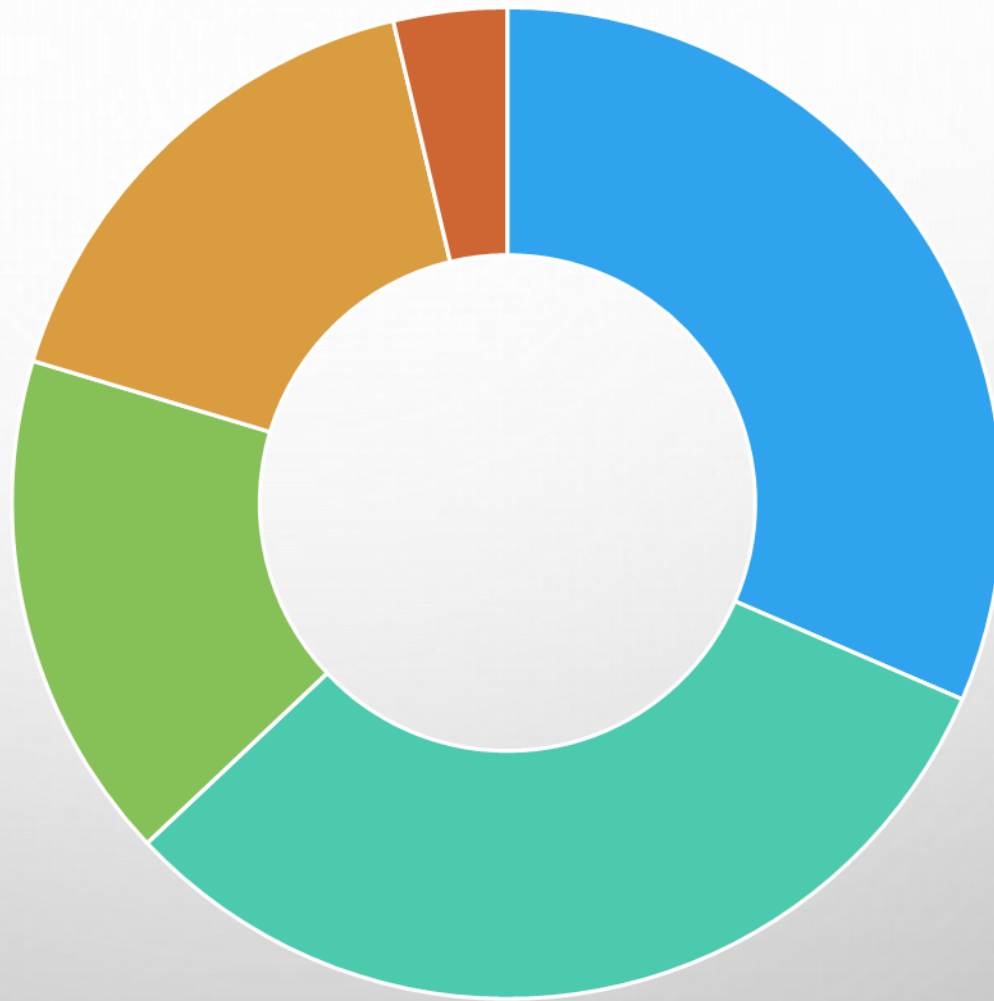
# 目次

- 学部生・院生の出身
- 検査技術科学専攻を志望した理由
- 検査技術科学専攻で学べること
- 面白かった授業
- 東北大学の良いところ
- 仙台の良いところ
- 大学院について
- オープンキャンパスを見に来た皆さんへメッセージ





## 出身



- 宮城
- 宮城以外の東北
- 関東
- 中部
- 近畿

# 検査専攻を志望した理由

検査専攻を志望した人はどんな理由でこの専攻を選んだのでしょうか？

1位 研究をしたい(17名)

この専攻を志望する人で、最も多かった志望理由は、東北大学で研究をしたいから、でした！東北大学の「研究第一」の理念に惹かれる方が多かったです。

2位 検査技師になりたい(11名)

この専攻を終えると資格を得る権利がもてます。  
検査技師を目指すにも最適な学習環境が揃っていますよ！

3位 この専攻で学べる学問に興味をもった(9名)

この専攻では、次のページで紹介することなどを学ぶことができます！  
皆さんが興味のあるものはあるでしょうか？

4位 医療に携わりたいと思った(5名)

検査技師として医療に携わるのもいいですよ！

5位 その他(13名)

自身の学力に見合ったところということでこの専攻を選ぶ人も多かったです。

皆さんはどのような理由で検査専攻に興味を持ちましたか？？

## 検査専攻で学べること

検査専攻では、  
1年に全学教育(数学や英語、理科や興味のある分野の授業)や医療の基礎知識の授業を受け、  
2年時からは専門的な検査技師になるための授業を受けます。  
3年生の後半には病院実習が、  
4年生は研究室に配属され卒業研究を行います。

アンケートで面白かったと人気のあった授業をいくつか紹介します！

<全学教育>

多文化コミュニケーション

基礎ゼミ

第二言語

<専門科目>

解剖学

微生物学

病理形態学

医療概論

## 東北大学のいいところ

### さまざまな考え方を持つ人と交流できること

→東北大学は様々な学問を学ぶ生徒がいるため、非常に多種多様な人と出会えることができます

### 勉強に適した環境が整っている

→図書館や研究する施設など快適に勉強ができる環境があります。また、生徒が真面目な人が多く勉強に向かう姿勢が自然と身につきます。

### 自然が多い

→仙台は杜の都ともいわれる自然豊かな土地です。特に東北大学は都会と自然の中間に位置し、大変過ごしやすいです。

### 食堂が美味しい

→東北大学の食堂は種類も多く一人暮らしの学生にも非常に人気があります。

### 病院が隣にある

→医学部の良いところは、実際の病院が併設されているため、より実践的な授業を受けられるところにもあります。

## 仙台の良いところ

### 気候

→一年を通して過ごしやすい気候です

### 交通の便がよい

→地下鉄や電車が通っており、行きたいところに行き来しやすいです。

### ほどよく都会

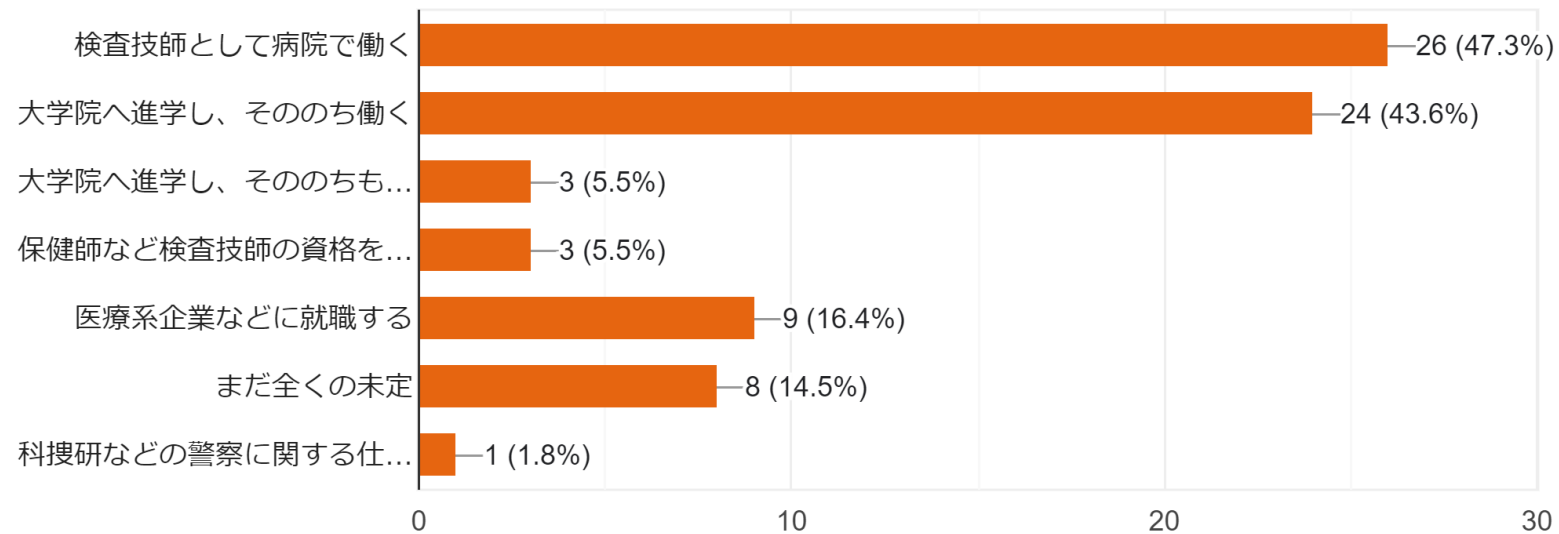
→ショッピングや食べ物も充実しています。一方、都会すぎることもなく自由な生活ができます。

# 進路予定

学部生に現在どのような進路を考えているかアンケートを取りました！大学院へ進学したり、検査技師として病院で働くというひとがほとんどですが、様々な選択肢があります！

## 進路

55件の回答



# 大学院について

何名かの院生にアンケートをとりました。以下の解答はそれをまとめたものです。

Q. なぜ大学院進学を選んだのか？

A. 研究室配属で興味がわき、将来の選択肢を増やすためにももっと研究したいと思った。

Q. どんな研究をしているのか？

A. 不整脈や転写調節メカニズム、研究真菌の感染免疫についてなど

Q. 院生と学部生の違いは？

A. 主体的に考えるかどうか

研究は主体的に問題を意識し、明確な目標があるわけでもないため自分との戦いになる。



# コメント

## 学部生・院生に入試アドバイスなどコメントをいただきました！

- まだ、大学の模擬講義や研究室の成果報告を見てもピンと来ないと思いますが、大学で勉強していくうちにわかるようになるので不安にならなくて大丈夫です。自分の興味のあることについてとことん研究できる設備も、指導してくださる先生方もそろっているため、東北大学は研究活動にうってつけの環境だと思います。
- 実際に大学生に話を聞くことは参考になると思います。大学の雰囲気や学べることがわかるだけでなく、学校生活を送るうえで不安なこと、入試にむけてどんな準備をすべきかなどのアドバイスも貰えるはずです。また、大学生活を身近に感じることでモチベーションの向上にも繋がると思います。
- 受験勉強と変更して多くの大学をみて、自分の選択肢を増やすといいと思います。もし大学院での研究が興味あるなら、その大学でどんな研究室があるかみてみるといいと思います。
- 東北大学がいかに勉学や研究に力を注いでいるかはホームページを見ればきっと分かることだと思います。是非自分の目でキャンパスや施設を見ていただき、どこでどのような勉強をしているのかを知ること、臨床検査技師という職業についても興味を持っていただければ幸いです。

- ・パンフレットやHPには書かれていない学生の生の声や検査専攻の実際を知ることができるとても良い機会です！受験勉強大変だと思いますが、頑張ってください！応援しています！
- ・検査は生徒同士で協力して勉強を教え合ったり、先生から分からないところを教えてもらったり、とにかく学ぶ環境が充実しています。検査技術全般に興味のある人は是非検査に来てください。お待ちしております！
- ・入って損はないほどの大学だと思いますが、医学部に入ると国家資格取得のための勉強が必須になってしまうので、他学部 비해就職活動に割ける時間が必然的に減少します。逆に言えば、その資格を取得したい人には申し分ない大学です。
- ・目の前の勉強で大変だとは思いますが、たまには大学での学びについてイメージしてみると、モチベーションの向上などに繋がって良い効果があります。オープンキャンパスがそれを助ける一つになるといいなと思います。
- ・大学入ってから、受験期に劣らないくらい課題などに費やす時間は多くて大変だけど、高校よりも自由で楽しいです！受験勉強頑張ってください！
- ・いいところなので、ぜひ進路の選択肢のひとつにしてみてください！
- ・研究したい人にとっては東北大学は非常におすすめです。

## 入試のアドバイス

### AOについて

- ・志願理由書を作成しながら志望学部で行われている研究について調べたり、自分が何のために入学したいのか、入学したらそこで何をしたいかななどを深く考えてまとめておきました。
- ・小論対策、というよりもAOの前は英語の勉強量を増やしたくらいで大丈夫でした。過去問をみてどんな感じで問題が出るかくらいは把握しておいた方がいいかもしれません。
- ・高校での経験や大学で学びたいことを、自分が進みたい分野に絡めて具体的に述べること。
- ・各科目の過去問を分析し、出題の特徴を知ることがまず必要です。高校での経験や大学で学びたいことを、自分が進みたい分野に絡めて具体的に述べること。

### 面接について

- ・面接は、過去に聞かれた質問を集め、自分ならどう答えるか準備しておきました。特に自分の将来についてと東北大学の研究についてはよく考えておいた方が良いでしょう。
- ・面接では下準備ももちろん大切ですが、質問を受けたときに自分の言葉で率直に答えられるように練習しておくといいのかなと思います。

### 入試について

- ・基礎を大事にして過去問も使いつつ勉強していくといいのかなと思います。
- ・二次試験の問題などは実用例などが多いと思うので、解くだけでタメになるし、楽しいと思うので楽しんで頑張ってください。
- ・どの試験においても重要なことだが、取れる問題をしっかり取りきることを優先すべきだと思う。